

ごあいさつ

第 37 回の連絡会議はハンガリーのデブレツェン大学で開催されました。会議には日本とヨーロッパの 9 カ国（オーストリア・クロアチア・スロバキア・スロベニア・セルビア・ドイツ・ハンガリー・ラトビア）から 39 名が参加し、29 本の発表がありました。様々なテーマで研究や実践の成果が報告され、質疑応答も活発で、充実した時間を過ごすことができました。

デブレツェンはハンガリー第二の都市で、緑が多く落ち着いた雰囲気のある町です。初日の昼に大学案内と写真撮影を行い、夜には大学近くにある森林公園内のレストランで懇親会を開きました。語り合い、親交を深めることで、参加者同士のつながりがよりいっそう強くなったのではないのでしょうか。

会議の準備と運営には力を尽くしましたが、いろいろと至らない点もありました。それでも最後まで円滑に会議を進めることができたのは、お力添えくださった参加者の皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。そして、この会議の直前にブダペストでシンポジウムを開催されてご自身も忙しい中、あらゆる面でサポートをしてくださった若井誠二先生、本当にありがとうございました。

これからの会議の発展と、皆さまのご活躍をお祈りいたします。また次の機会にお目にかかれることを楽しみにしております。

デブレツェン大学
人文学部 外国語教育センター
佐藤 絢